

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成24年7月5日(2012.7.5)

【公表番号】特表2011-524020(P2011-524020A)

【公表日】平成23年8月25日(2011.8.25)

【年通号数】公開・登録公報2011-034

【出願番号】特願2011-509797(P2011-509797)

【国際特許分類】

G 0 2 B 27/02 (2006.01)

G 0 2 B 13/16 (2006.01)

G 0 2 C 1/00 (2006.01)

H 0 4 N 5/64 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 27/02 Z

G 0 2 B 13/16

G 0 2 C 1/00

H 0 4 N 5/64 5 1 1 A

【手続補正書】

【提出日】平成24年5月18日(2012.5.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

反射面を備えたバイザーと、

2つのリフレクタを備えた対物レンズサブシステムとを有し、各リフレクタが一光路に沿って配置されかつアミチプリズムおよびアミチ鏡からなるリフレクタのクラスから選択され、

光路に沿って対物レンズサブシステムを通過した入力光を受けて増強像を作る像増強器と、

光路に沿って増強像を受入れかつ該増強像をユーザが見られるようにする接眼レンズサブシステムとを更に有することを特徴とする暗視眼鏡。

【請求項 2】

前記対物レンズサブシステム、像増強器および接眼レンズサブシステムを、増強像が接眼レンズサブシステムを通過し、次にバイザーの反射面からユーザの眼に反射するような相対位置に支持するフレームを更に有することを特徴とする請求項 1 記載の暗視眼鏡。

【請求項 3】

前記対物レンズサブシステムは、前記光路内に配置された 1 つ以上のレンズを更に有し、前記 2 つのリフレクタは前記 1 つ以上のレンズを通過した光を受け入れることを特徴とする請求項 1 または 2 記載の暗視眼鏡。

【請求項 4】

前記対物レンズサブシステムは、光路内に配置された 1 つ以上のレンズを更に有することを特徴とする請求項 1 または 2 記載の暗視眼鏡。

【請求項 5】

前記対物レンズサブシステムは、

光路内に配置された 1 つ以上のレンズからなる第 1 サブシステムであって、前記 2 つの

リフレクタは該第 1 サブシステムの前記 1 つ以上のレンズを通過した光を受け入れ、
2 つのリフレクタ間の光路内に配置された 1 つ以上のレンズからなる第 2 サブシステムと
を更に有することを特徴とする請求項 1 または 2 記載の暗視眼鏡。

【請求項 6】

前記対物レンズサブシステムは、

前記光路内に配置された第 1 ダブルレットレンズを有し、前記 2 つのリフレクタは該第 1
タブレットを通過した光を受け入れ、

2 つのリフレクタの間の光路内に配置された第 2 ダブルレットレンズと、
像増強器と 2 つのリフレクタのうちの前記像増強器に近い方のリフレクタとの間の光路内
に配置されたフィールドフラットナーとを更に有することを特徴とする請求項 1 または 2
記載の暗視眼鏡。

【請求項 7】

前記対物レンズサブシステムは、 F/n 口径 (n は約 2.0 以上) を有していることを
特徴とする請求項 1、2、3、4、5 または 6 のいずれか 1 項記載の暗視眼鏡。

【請求項 8】

前記対物レンズサブシステムは、全体として像を回転させないことを特徴とする請求項 1
、2、3、4、5 または 6 のいずれか 1 項記載の暗視眼鏡。

【請求項 9】

前記像増強器を通る光路は光ファイバの回転を含まないことを特徴とする請求項 1、2、
3、4、5 または 6 のいずれか 1 項記載の暗視眼鏡。

【請求項 10】

前記像増強器はガラス出力窓を有していることを特徴とする請求項 1、2、3、4、5 ま
たは 6 のいずれか 1 項記載の暗視眼鏡。

【請求項 11】

前記像増強器は光ファイバ出力窓を有していることを特徴とする請求項 1、2、3、4
、5 または 6 のいずれか 1 項記載の暗視眼鏡。

【請求項 12】

前記像増強器は第 2 世代像増強器であることを特徴とする請求項 1、2、3、4、5 ま
たは 6 のいずれか 1 項記載の暗視眼鏡。

【請求項 13】

前記リフレクタは、像を回転させ、回転させられた像を像増強器へ通過させることを特
徴とする請求項 1、2、3、4、5 または 6 のいずれか 1 項記載の暗視眼鏡。

【請求項 14】

前記像増強器は、ガラス型出力窓を持っていることを特徴とする請求項 1、2、3、4
、5 または 6 のいずれか 1 項記載の暗視眼鏡。

【請求項 15】

前記バイザーの反射面が、曲がっていることを特徴とする請求項 1、2、3、4、5 ま
たは 6 のいずれか 1 項記載の暗視眼鏡。

【請求項 16】

前記対物レンズサブシステムが、さらに、ダブルレットレンズを有することを特徴とする
請求項 1 または 2 に記載の暗視眼鏡。

【請求項 17】

前記 2 つのリフレクタは、前記ダブルレットレンズを通過した光を受け入れことを特徴と
する請求項 16 に記載の暗視眼鏡。

【請求項 18】

前記ダブルレットレンズが、前記 2 つのリフレクタの間の光路内に配置されていることを
特徴とする請求項 16 に記載の暗視眼鏡。

【請求項 19】

前記対物レンズサブシステムが、さらに、フィールドフラットナーレンズを有すること
を特徴とする請求項 16 に記載の暗視眼鏡。

【請求項 20】

前記フィールドフラットナーレンズが、前記像増強器と、前記 2 つのリフレクタのうちの該像増強器により近いものとの間の光路内に配置されていることを特徴とする請求項 16 に記載の暗視眼鏡。